

公益財団法人 8020 推進財団

平成 27 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：

糖尿病と歯周病の関係の明確化と医科歯科連携・医療と介護の連携構築への活用の検討
～血中グルコースおよび HbA1c と歯周基本治療の治療効果について～ 2
(周知・連携システム構築と検査測定)

2. 申請者名：

千葉県歯科医師会 会長 斎藤 英生

3. 実施組織：

千葉県歯科医師会 千葉県口腔保健センター委員会
日本大学松戸歯学部歯周病学講座 千葉市医師会 千葉市歯科医師会
印旛市郡医師会 印旛郡市歯科医師会

4. 事業の概要：

- i. 継続した標本獲得のためのシステム構築
- ii. 医科歯科連携による糖尿病—歯周病の連動した治療の必要性の周知啓発のための資料作成
- iii. 歯周基本治療の HbA1c への影響の安定的測定

5. 事業の内容：

県医師会と事業概要についてコンセンサスを得ながら、千葉市と四街道市で、地区医師会歯科医師会の相互連携システムを構築し、より多くの事業参加受診者の獲得を目指した。倫理審査に関する問題が障壁となり、このシステムを利用した歯周基本治療と H b A 1 c の関係に関する究明は行うことができなかったが、相互紹介については、今後も継続する希望が多かった。歯科診療所において歯周基本治療の H b A 1 c への影響が検討されたが、2 回測定できた例がまだ少なく、今後も継続してこれを行うこととしている。ただ、同一日に同一術者による H b A 1 c 測定、血糖値測定、歯肉出血部位比率測定を行うので、今後基準としうるデータを獲得できた。

6. 実施後の評価（今後の課題）：

関係団体の連携による糖尿病—歯周病治療システム構築の準備ができた。歯科→医科への紹介のための基準作りに、一定の知見を得た。